

学生生活サポート

未来工房

未来工房は、学生たちのアイデアの実現を支援する施設です。ここでは、各種工作機械・工具が用意され、ものづくりを志す学生が集い、交流・協力が盛んに行われています。校内の公募によって選ばれた学生発のプロジェクトを支援するとともに、高専ロボコン、高専デザコン、ロボカップ、プログラミングコンテスト、衛星設計コンテスト、鳥人間コンテストなど各種コンテストへ出場する学生の支援も積極的に行っています。



校内塾・パソコン室の利用

本校には、先輩学生がSA(Student Assistant)としてサポート・助言を行うことにより、低学年(1~2年生)の学生の学習姿勢、意欲を向上させる“校内塾”という制度があります。学校内に塾があると変な感じがするかもしれませんが、そもそも“塾”とは門の両側にある建物のことでした。昔は学び始めたばかりの者たちをそこに集めて手ほどきしていたのです。校内塾では、先生が指定した演習問題について、先輩たちが勉強を教えてください。参加するのに費用もかかりません。まず、塾生として参加して、上級生になったらSAにもチャレンジしてみませんか。また、放課後はパソコンが40台ある部屋を自由に使うことができ、授業中に終わらない課題などに取り組むことができます。



授業料の減免制度・奨学金について

入学科や授業料の納入が困難な場合には、減額又は免除する独自の制度があります。1~3年生までは、授業料に対する国の就学支援金制度があり、さらに、東京都の授業料軽減制度があります。また、各種奨学金(独立行政法人日本学生支援機構、東京都育英資金等)の取扱いも行っています。

①高等学校等就学支援金【国の制度】

1~3年生まで(入学後在籍36カ月まで)の学生で、所得要件に合致する学生を対象に、国が支援金を支給する制度です。最大で授業料全額が国から支給されます。支援金は学生本人に代わって本校が受け取り、授業料に充当します。充当後に差額がある場合には、差額分を請求します。

②東京都立産業技術高等専門学校授業料軽減制度【東京都の制度】

1~3年生まで(入学後在籍36カ月まで)の都内在住の学生を対象に、保護者等の収入に応じて、授業料と就学支援金支給額の差額を支給することで授業料負担軽減を図る制度です。

③東京都立産業技術高等専門学校多子世帯支援制度【東京都の制度】

1~3年生まで(入学後在籍36カ月まで)の学生で、保護者が23歳未満の方を3人以上扶養しており、都内在住かつ高等学校等就学支援金を受給していない世帯を対象に、授業料負担軽減を図る制度です。

④高等教育の修学支援新制度【国の制度】

4~5年生及び専攻科1~2年生を対象とした授業料・入学科の減免と返還不要の給付型奨学金を支給する制度です。世帯収入、資産及び学業成績基準を満たした学生が対象となります。

⑤入学科・授業料減免制度【東京都公立大学法人の制度】

経済的理由等により入学科・授業料の納付が困難な場合に、本人(保護者等)の申請に基づき、審査の上、入学科・授業料を減額又は免除する制度です。

⑥奨学金制度

奨学金制度は、人物・学力ともに優れ、かつ健康でありながら経済上の理由で修学困難と認められる学生に学資を給付・貸与する制度です。奨学生の募集は、学校を通じて行う場合と、地区又は団体で独自に行う場合があり、本校では、独立行政法人日本学生支援機構、東京都育英資金の制度について取り扱っています。

⑦奨学のための給付金【都道府県の制度】

1~3年生までの学生で、非課税世帯等を対象に、授業料以外の教育費を支援するための給付金を支給する制度です。

資格取得・大学編入サポート

本校では各種資格試験を単位化し、教育プログラムの中で学外学修単位として認定しています。資格試験のための講習会も行われ、多くの学生が積極的に参加しています。また、大学編入試験のための選択科目の配置、進学ガイダンスや大学教員による説明会等を行い、希望の大学に編入できるよう、サポートをしています。

本校で単位認定されている主な資格

- TOEIC・実用英語技能検定・技術英語能力検定
- 陸上無線技術士・技術士補・CAD利用技術者・CG検定
- 電気工事士・電気主任技術者・情報処理技術者
- 航空無線通信士・電気通信主任技術者・機械設計技術者
- シスコ技術者認定



Q1

高専と高校の違いは？

高専は、中学卒業後に入学できる、大学と同じ高等教育機関です。5年一貫の教育で実践的な技術と専門知識を身に付けることができます。また、卒業すると準学士の称号が与えられ、大学3年次への編入が可能です。

Q2

キャンパスやクラスはどうなるの？

入学試験の際に、1年生で通うキャンパスを選択します。1年生はコースに関係のない混成クラスになります。その後、2年生に進級する際に希望するコースを選んで勉強することになります。



Q3

どんな人が高専に向いている？

科学や工学に興味がある人、理数系が得意という人はもちろん、宇宙や飛行機が好き、車やロボットを作ってみたい、IT技術やプログラミングに興味がある人にも向いています。



Q4

クラブ活動は？

それぞれのキャンパスにあるクラブ、同好会など20以上の団体から選んで参加できます。詳しくは17ページや本校のホームページをご覧ください。



Q5

勉強は大変？

5年間で高校・大学課程の多くを修得することになりますので、その分密度の濃い勉強をすることになります。その反面、大学受験などに時間を費やす必要がないので、放課後や長期休暇にはクラブ活動や自分の趣味に打ち込む余裕も十分にあります。



Q6

どのコースを選んだらよいか
わからないのですが？

1年生では、工学の基礎を全員同じ内容で学びます。また、コースを選ぶまでに説明会や研究室訪問が複数回行われます。勉強をしたり説明を聞く中で自分の適性を考えて、コース選択をすることができます。ですので、入学時点でコースがわからなくても大丈夫です。

女子中学生のみなさん **214人** の女子学生の先輩が待っています

Q 産技高専を選んだきっかけは何ですか？

中学生の頃、インダストリアルデザイナーを目指していました。物をデザイン(設計)するには物の仕組みや形状、加工法などを理解することが必要です。高専ではそれらをきちんと学べること、CAD室があるなど設備面でも充実していることを知り、入学を決めました。

将来エンジニアとして設計や製作の現場にかかわっていきたくったからです。就職内定率が女子学生でも100%だったり、クラブの部長などで女子学生が活躍していたり、女子学生同士も仲がよく見えたからです。

Q 本校を目指す女子中学生にメッセージをどうぞ。

女子学生は少ないですが、その分みんな仲良しです!クラブ活動や委員会に入れば他の女子とも交流が持てるので楽しいと思います。勉強も先生が丁寧に教えてくれるので心配することないですよ!!

女子は少ないですが、先輩方はとても優しい方ばかりですので「女子が少ないから…」などと思う必要はありません。女子同士で確実に仲良くなることができます。





校長 吉澤 昌純

本校の歩み

昭和37年4月1日
東京都立工業高等専門学校・東京都立航空工業高等専門学校開校

平成18年4月1日
両校を統合し東京都立産業技術高等専門学校開校

平成20年4月1日
公立大学法人首都大学東京(現・東京都立大学法人)へ移管

実践力でSociety5.0をけん引する技術者へ

現在、新たな技術を活用し、社会全体が変革する時代を迎えています。そう、Society5.0です。Society5.0における社会では、これまで人間でなければ担えないと考えられてきた仕事がどんどんAIやロボットに代わり、私たちの社会や生き方そのものが大きく変わっていくことが予想されます。これまで人類が経験したことのない速度で技術が発展し、それに向けた新たな仕事が生み出される

としても、それに対応できる準備が皆さんには求められるのではないのでしょうか。今、“高専”が注目されています。2022年度、“高専”が誕生して60年を迎え、新たな2つの高専の開校が話題となっています。なぜ、大学ではなく“高専”なのでしょう。Society5.0では①全ての人とモノをつなぐ、②様々な知識や情報を共有し、③今までにない新たな価値を生み出すことが必要です。そんな要求に対し、これまでの高専の卒業生・修了生の活躍が高く評価され、これからの活躍も期待されているからではないのでしょうか。

“未来をつくる人をつくる。”

本校には、Society5.0に向けAIやIoT等を積極的に活用した新たなものづくりを牽引する実践的人材育成のための学びの場が多数用意されています。“未来をつくる人”になる、産技高専は、そんな皆さんを全力で応援します。

卒業生からのメッセージ



永田 泰斗 さん

江東区立第二大島中学校出身
ロボット工学コース 令和4年度卒
レンゴー株式会社に就職

中学生の時に、様々な施設や設備を使い実験や実習を行うことに興味を持ち、高専を選びました。また、卒業後の進路の幅が広いことや就職内定率がほぼ100%ということも決め手になりました。授業は難しいですが、友達や先生方がわからないところを教えてくださいるので楽しく学校生活を過ごせます。他にも部活や同好会が沢山あり充実した学校生活を送ることができると思うので入学した際には楽しんでください。



永江 峻馬さん

世田谷区立尾山台中学校出身
医療福祉工学コース 令和4年度卒
東京都立大学 システムデザイン学部
電子情報システム工学科
電気通信システムコースに進学

中学生の時に高専ロボコンを見たことがきっかけでモノづくりと高専に興味を持ち、入学しました。ここには、同じ夢や目的、趣味を持つ人が多くいます。それは、たくさんの仲間と全力で学び、全力で楽しむことが出来るということです。専門的な勉強が難しく辛いこともありますが、それを乗り越えて得た知識や経験が生きたときこそ大きな喜びが感じられます。5年間という長くも短くもなり得る時間を楽しく、有意義に過ごして下さい。



本田 水葵 さん

神奈川県横浜市立生麦中学校出身
生産システム工学コース 令和4年度卒
キャノン株式会社に就職

私は子供の頃から工作が好きで、高専はものづくりができて、さらに、就職にも強いと知って、高専を選びました。高専生活では勉強も頑張りましたが、趣味のレジンクラフトを産技祭で販売したり、女子バスケット部を立ち上げたりと、好きなこともしっかり打ち込むことができました。高専の勉強は難しくもやりがいがあり、先生たちも手厚く教えてくださいます。ぜひみなさんも、産技高専で勉強も好きな趣味も両方とも楽しんでください。



三上 智士 さん

江戸川区立西葛西中学校出身
電気電子工学コース 令和4年度卒
東京都立大学 システムデザイン学部
電子情報システム工学科
電気通信システムコースに進学

高専では普通高校で学ばない工学を、5年かけてじっくり深く学びます。ここで学んだ専門的な知識は、実験や実習を通じて経験へと昇華させることができます。こうして得た自分の知識と経験は、自分自身の進路選択への大きな助けにもなります。また産技高専は都心部にキャンパスを構えるため、学業以外でも、好きなことに挑戦する機会が多く訪れます。もし工学に興味があれば、自分のやりたいことが、きっと見つかるはずです。

学校説明会等スケジュール

	品川キャンパス	荒川キャンパス
学校見学会 キャンパスライフを知ろう	6月25日(日)	6月18日(日)
体験入学 ものづくりの楽しさを体験しよう	7月16日(日)	8月6日(日)
入試過去問紹介 入試の傾向を知り対策しよう	10月8日(日)	10月1日(日)
学校説明会 第1回 学生の活動を知ろう in 文化祭 第2回 入試前の不安を解決しよう なんでも相談会	第1回 10月28日(土)・29日(日) 第2回 12月3日(日)	第1回 10月28日(土)・29日(日) 第2回 12月10日(日)
都立高等学校等合同説明会 個別相談に応じます	晴海総合高等学校 10月下旬	立川高等学校 11月上旬
		新宿高等学校 11月中旬

※COVID-19に関する今後の状況によっては、日程・内容の変更や中止になることがあります。最新の情報は、本校HPでご確認ください。
また、上記イベント時以外でも平日の校内見学や相談を随時受付けています(要電話予約)。

入学選抜

	推薦に基づく選抜	学力に基づく選抜
願書受付日	令和6年1月12日(金)～18日(木)	令和6年1月31日(水)～2月6日(火)
検査実施日	令和6年1月26日(金)	令和6年2月15日(木)
合格発表日	令和6年2月2日(金)	令和6年2月20日(火)
選抜方法	調査書、面接、小論文	学力検査(国語・数学・英語)、調査書
募集人員	320名 (1)推薦に基づく選抜:64名(20%) (2)学力に基づく選抜:256名(内、都外在住者60名)(80%)	
学 費	入学考査料 12,600円(推薦・学力共) 入学料 42,300円(都民)・84,600円(都民外) 授業料 234,600円(年額) ※入学料及び授業料の減免制度に関しては、P19をご覧ください。	

※ 選抜方法・募集人員・学費は、令和5年度入学生を対象としたものです。詳細については決定次第、本校HPでお知らせいたします。



品川キャンパス 〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40
TEL.03-3471-6331 FAX.03-3471-6338



荒川キャンパス 〒116-8523 東京都荒川区南千住8-17-1
TEL.03-3801-0145 FAX.03-3801-9898



最新情報はホームページに掲載されます。

www.metro-cit.ac.jp

さんぎこうせん

検索

